

組立・施工説明書

3 面囲い 波板タイプ

SS ポートGⅢ
ゆき盛くんⅢ・耐風くんⅢ



・水切りユニットを追加しました。

《お願い》

商品の組み立て、施工に従事される方を対象とした説明書です。
商品を長く安全にお使いいただくための、商品の組み立て方法、施工方法をまとめたものです。本説明書をよくお読みいただき、安全に正しく組み立て、施工を行ってください。

はじめにお読みください

このたびは、本商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- 本説明書は「3面囲い 波板タイプ」の組み立て、施工について説明しています。
本体、側面パネル 波板タイプに同梱の組立・施工説明書をあわせて参照してください。
- 本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。
- 本説明書は、必ず組み立て、施工される方にお渡しください。
お施主様向け取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。

本説明書内の表記

警告／注意／お願い

- 商品の組み立て、施工をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。内容をよくご理解のうえ、商品の組み立て、施工を行ってください。

表 記	意 味
 警 告	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
 注 意	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が生じることが想定される
お 願 い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じられる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

その他の表記

表 記	意 味
	商品や作業の変更点
	作業するうえで必要な情報
	知っておくと便利な情報
	必ずシーリングをする箇所
	電動ドライバーの使用禁止
	電気工事士の資格が必要な作業

- 一部を除き、本説明書内の単位は「mm」で示しています。
- 本説明書内の図は、本体6本柱+3面囲いで示しています。

もくじ

もくじ	P.1
安全にお取り扱いいただくために	P.2
作業前の確認	P.3
同梱一覧 ◀改訂	P.3
全体構成図	P.7
施工手順	P.8
基礎工事の準備	P.9
墨出し	P.9
基礎の掘削	P.11
本体フレームの施工	P.12
本体フレームの施工	P.12
屋根部の施工	P.13
折板の加工	P.13
鼻隠し（側面）の加工	P.14
折板・鼻隠し（側面）の取り付け	P.15
側面パネル 波板タイプの取り付け	P.16
側枠の切断・加工	P.16
胴縁・下胴縁の加工	P.17
小口カバーの取り付け	P.18
胴縁・側枠・波板の取り付け	P.18
背面波板パネルの取り付け	P.19
胴縁・下胴縁の加工	P.19
胴縁の取り付け	P.20
波板の取り付け	P.21
水切りの取り付け ◀改訂	P.22
鼻隠しの取り付け	P.23
鼻隠し（水上側・水下側）の取り付け	P.23
すき間隠しの取り付け	P.24
すき間隠しの取り付け	P.24
寸法図	P.26
寸法図	P.26

安全にお取り扱いいただくために

作業前に確認してください

- 本体に同梱の組立・施工説明書を参照してください。



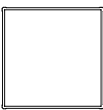
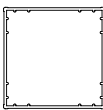
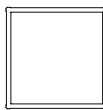
- 内側施工金具を使用する場合、同ユニットに同梱の組立・施工説明書を参照してください。

作業前の確認

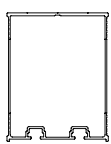
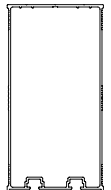
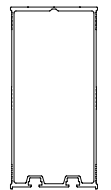
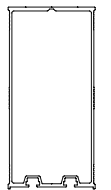
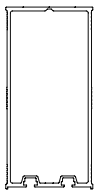
同梱一覧



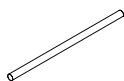
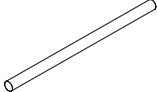
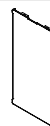
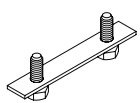
■柱

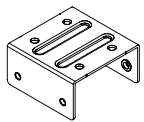
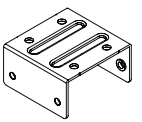
姿 図			
品 名	柱		
品 番	3K-83372	3K-83373	3K-83374
MCD-(DS)A##C#	2	—	—
MCD-(DS)A##D#	—	2	—
MCD-(DS)A###-1	—	—	1
備 考	—	—	—

■背面梁

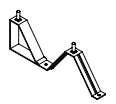
姿 図					
品 名	背面梁				
品 番	3K-73163	3K-73164	3K-83378	3K-83379	3K-83380
MCD-(DS)B##AV	1	—	—	—	—
MCD-(DS)B##BV	—	1	—	—	—
MCD-(DS)B##D	—	—	1	—	—
MCD-(DS)B##E	—	—	—	1	—
MCD-(DS)B##F	—	—	—	—	1
備 考	170見付	260見付	280見付	280見付	280見付

■部品（背面柱梁）

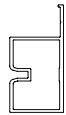
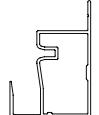
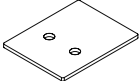
姿 図						
品 名	柱アンカー	柱アンカー	梁キャップ	梁キャップ	梁キャップ	柱・梁連結ボルト
品 番	K-11711	6K-18496	3K-33431	3K-33432	3K-32422	7K-10870
MCD-(DS)EA2AV	2	—	2	—	—	4
MCD-(DS)EA2BV	2	—	2	—	—	4
MCD-(DS)EB2AV	2	—	—	2	—	4
MCD-(DS)EB2BV	2	—	—	2	—	4
MCD-(DS)EB2CV	—	2	—	2	—	4
MCD-(DS)EC2AV	2	—	—	—	2	4
MCD-(DS)EC2BV	2	—	—	—	2	4
MCD-(DS)EC2CV	—	2	—	—	2	4
MCD-(DS)E1AV	1	—	—	—	—	2
MCD-(DS)E1BV	1	—	—	—	—	2
MCD-(DS)E1CV	—	1	—	—	—	2
MCD-(DS)E2AV	2	—	—	—	—	4
MCD-(DS)E2BV	2	—	—	—	—	4
MCD-(DS)E2CV	—	2	—	—	—	4
備 考	L=200 φ9	L=330 φ16	170見付用	260見付用	280見付用	—

姿 図							—
品 名	柱・梁連結金具	柱・梁連結金具	座金組込六角 ボルト (M10×20)	六角ナット (M10用)	スプリング ワッシャー (M10用)	なべドリルねじ (φ4×19) (コーティング剤塗布)	組立・施工説明書
品 番	7K-10871	7K-10872	3K-18992	N-M10	SW-10	DN-4019B-SC	—
MCD-(DS)EA2AV	2	—	8	8	8	4	—
MCD-(DS)EA2BV	—	2	8	8	8	4	—
MCD-(DS)EB2AV	2	—	8	8	8	4	—
MCD-(DS)EB2BV	—	2	8	8	8	4	—
MCD-(DS)EB2CV	—	2	8	8	8	4	—
MCD-(DS)EC2AV	2	—	8	8	8	4	—
MCD-(DS)EC2BV	—	2	8	8	8	4	—
MCD-(DS)EC2CV	—	2	8	8	8	4	—
MCD-(DS)E1AV	1	—	4	4	4	—	—
MCD-(DS)E1BV	—	1	4	4	4	—	—
MCD-(DS)E1CV	—	1	4	4	4	—	—
MCD-(DS)E2AV	2	—	8	8	8	—	—
MCD-(DS)E2BV	—	2	8	8	8	—	—
MCD-(DS)E2CV	—	2	8	8	8	—	—
備 考	薄肉用 (3K-83372)	厚肉用 (3K-83373) (3K-83374)	柱・梁連結用	柱・梁連結金具 取り付け用	—	—	—

■タイトフレーム MCS-(DS)F##-1

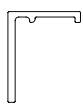
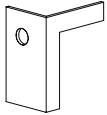
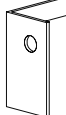
姿 図					
品 名	タイトフレーム	タイトフレーム	折板取付ナット	ボルトキャップ	小トラスタッピン ねじ (φ5×10)
品 番	4K-19023	4K-19024	4K-19025	3K-33349	EM-5010
MCD-(DS)F30-1	2	4	16	16	20
MCD-(DS)F36-1	2	5	19	19	24
MCD-(DS)F48-1	2	7	25	25	32
MCD-(DS)F55-1	2	8	28	28	36
MCD-(DS)F60-1	2	9	31	31	40
備 考	端部	中間部	—	—	タイトフレーム 取り付け用

■ 枠(背面パネル) ESP-(DS)A####-V

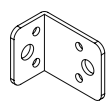
姿 図						
品 名	胴縁	下胴縁	すき間隠し	小口カバー (3面囲い用)	波板固定ねじ	トラス タッピンねじ ($\phi 5 \times 10$)
品 番	2K-93978	3K-96280	K-83507	6K-15981	6K-14752	ET-5010
ESP-(DS)A3024-V	5	1	2	2	98	6
ESP-(DS)A3624-V	5	1	2	2	116	6
ESP-(DS)A4824-V	5	1	2	2	152	6
ESP-(DS)A5524-V	5	1	2	2	170	6
ESP-(DS)A6024-V	5	1	2	2	188	6
ESP-(DS)A3030-V	6	1	2	2	114	6
ESP-(DS)A3630-V	6	1	2	2	135	6
ESP-(DS)A4830-V	6	1	2	2	177	6
ESP-(DS)A5530-V	6	1	2	2	198	6
ESP-(DS)A6030-V	6	1	2	2	219	6
備 考	—	—	—	—	波板取り付け用	小口カバー 取り付け用

姿 図					—
品 名	なべドリルねじ ($\phi 5 \times 19$)	なべドリルねじ ($\phi 5 \times 19$)	なべドリルねじ ($\phi 5 \times 19$)	なべドリルねじ ($\phi 5 \times 19$)	組立・施工 説明書
品 番	DN-5019	DN-5019	DN-5019	DN-5019	—
ESP-(DS)A3024-V	24	48	10	2	1
ESP-(DS)A3624-V	24	48	10	2	1
ESP-(DS)A4824-V	24	48	10	2	1
ESP-(DS)A5524-V	24	48	10	2	1
ESP-(DS)A6024-V	24	48	10	2	1
ESP-(DS)A3030-V	28	56	12	2	1
ESP-(DS)A3630-V	28	56	12	2	1
ESP-(DS)A4830-V	28	56	12	2	1
ESP-(DS)A5530-V	28	56	12	2	1
ESP-(DS)A6030-V	28	56	12	2	1
備 考	側面胴縁 取り付け用	背面胴縁 取り付け用	すき間隠し 取り付け用	予備	—

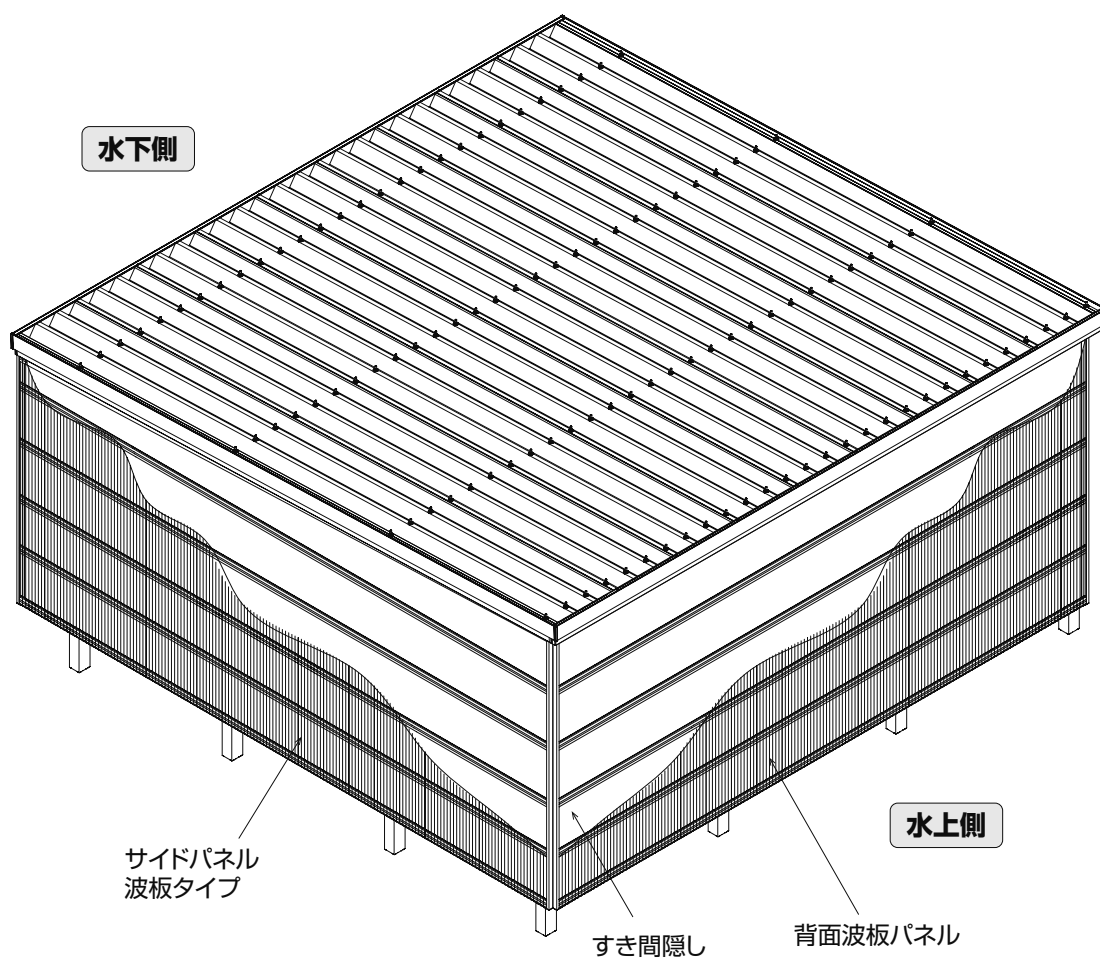
■水切りユニット

姿 図					
品 名	水切り	水切りキャップ	水切りキャップ	なべドリルねじ ($\phi 4 \times 10$)	小トラスタッピンねじ ($\phi 4 \times 8$)
品 番	K-99303	3K-33783	3K-33784	DN-4010	EM-4008
MCD-(DS)QCB-F30	1	1	1	6	2
MCD-(DS)QCB-F36	1	1	1	7	2
MCD-(DS)QCB-F48	1	1	1	9	2
MCD-(DS)QCB-F55	1	1	1	10	2
MCD-(DS)QCB-F60	1	1	1	11	2
備 考	水密材付	背面用 R	背面用 L	水切取り付け用	水切キャップ (背面用) 取り付け用

■内側施工金具（オプション）

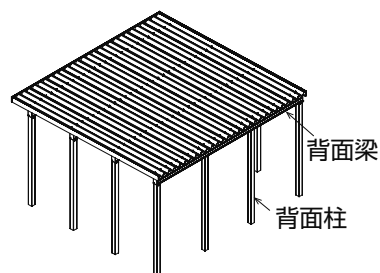
姿 図		
品 名	内側施工金具	なべドリルねじ ($\phi 5 \times 19$)
品 番	3K-14377	DN-5019-SC
MCD-(DS)QCC-K24	24	48
MCD-(DS)QCC-K30	28	56
備 考	—	内側施工金具 取り付け用

全体構成図



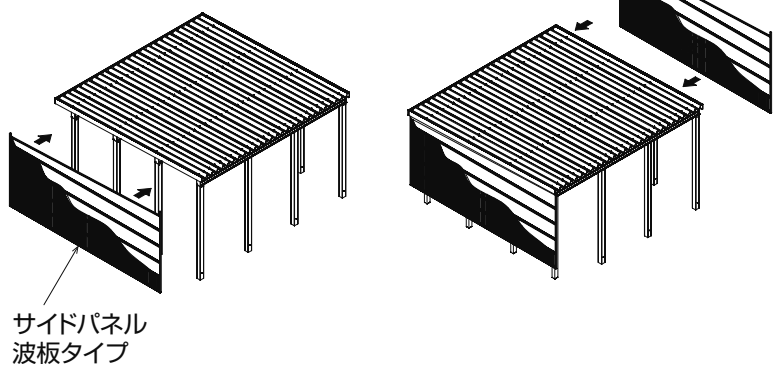
施工手順

● 本体の組み立て

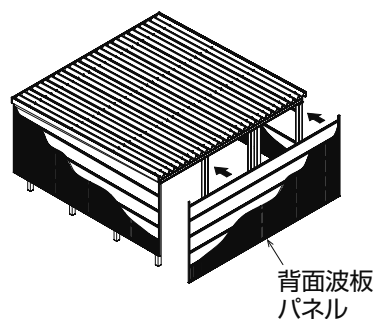


※鼻隠し(水上側)は波板パネル施工後、取付けます。

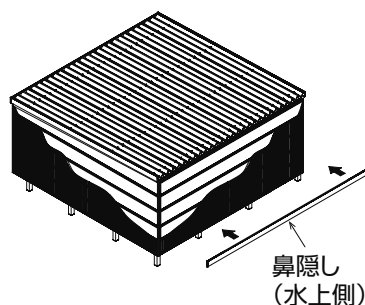
● 側面パネル 波板タイプの取り付け



● 背面波板パネルの取り付け



● 鼻隠し（水上側）の取り付け



基礎工事の準備

墨出し

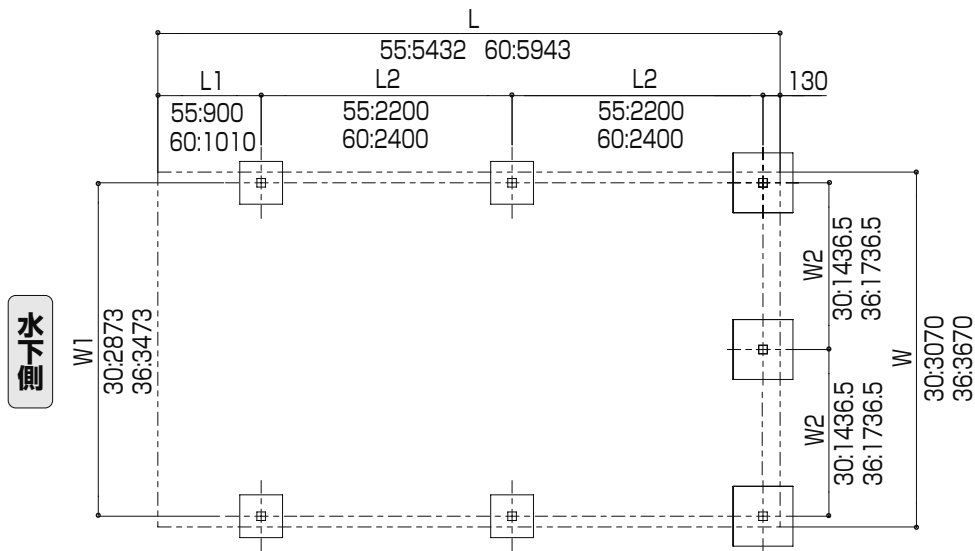


柱位置を決める際、家屋の屋根、軒などにカーポートが干渉しないように考慮してください。

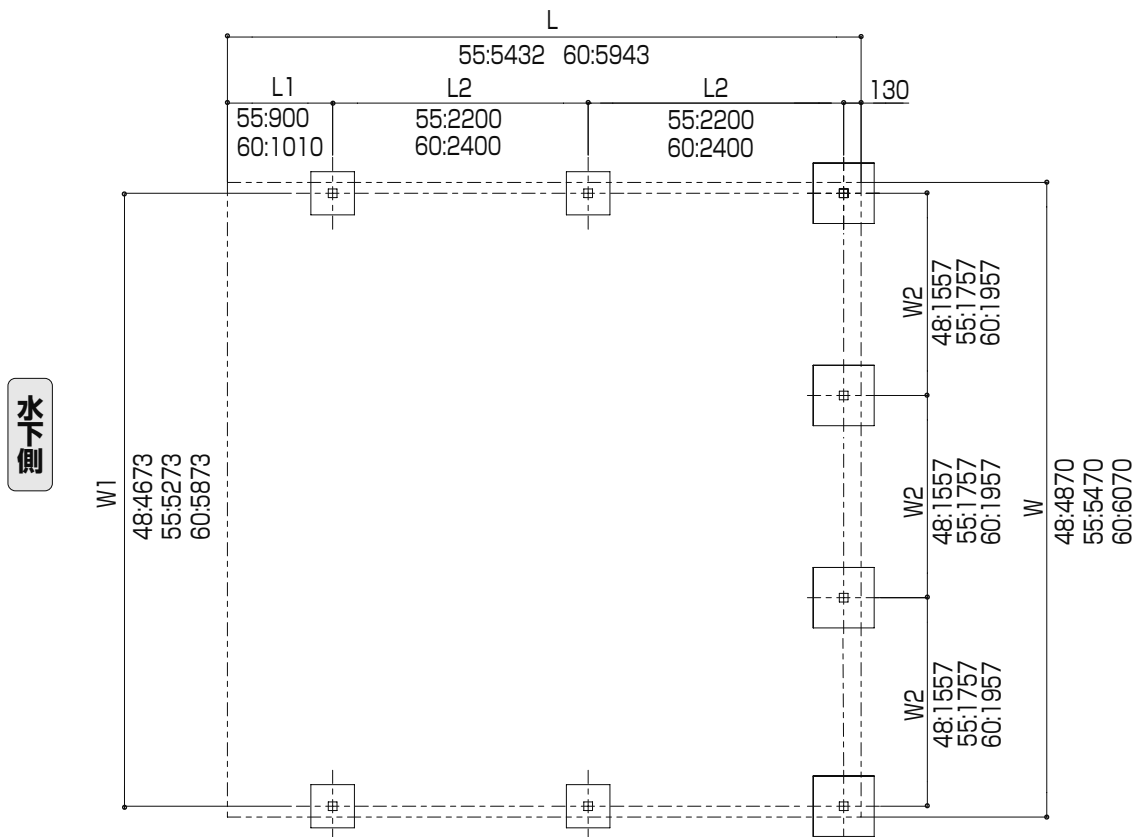
本体4本柱+3面囲い

1 墨出しを行ってください。

● 1台用



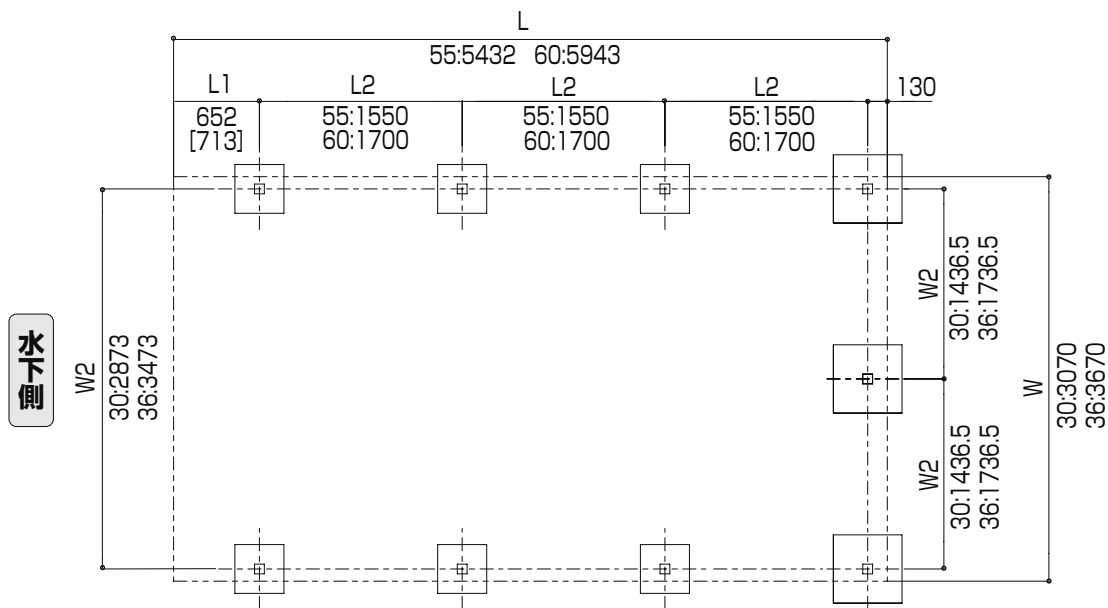
● 2台用



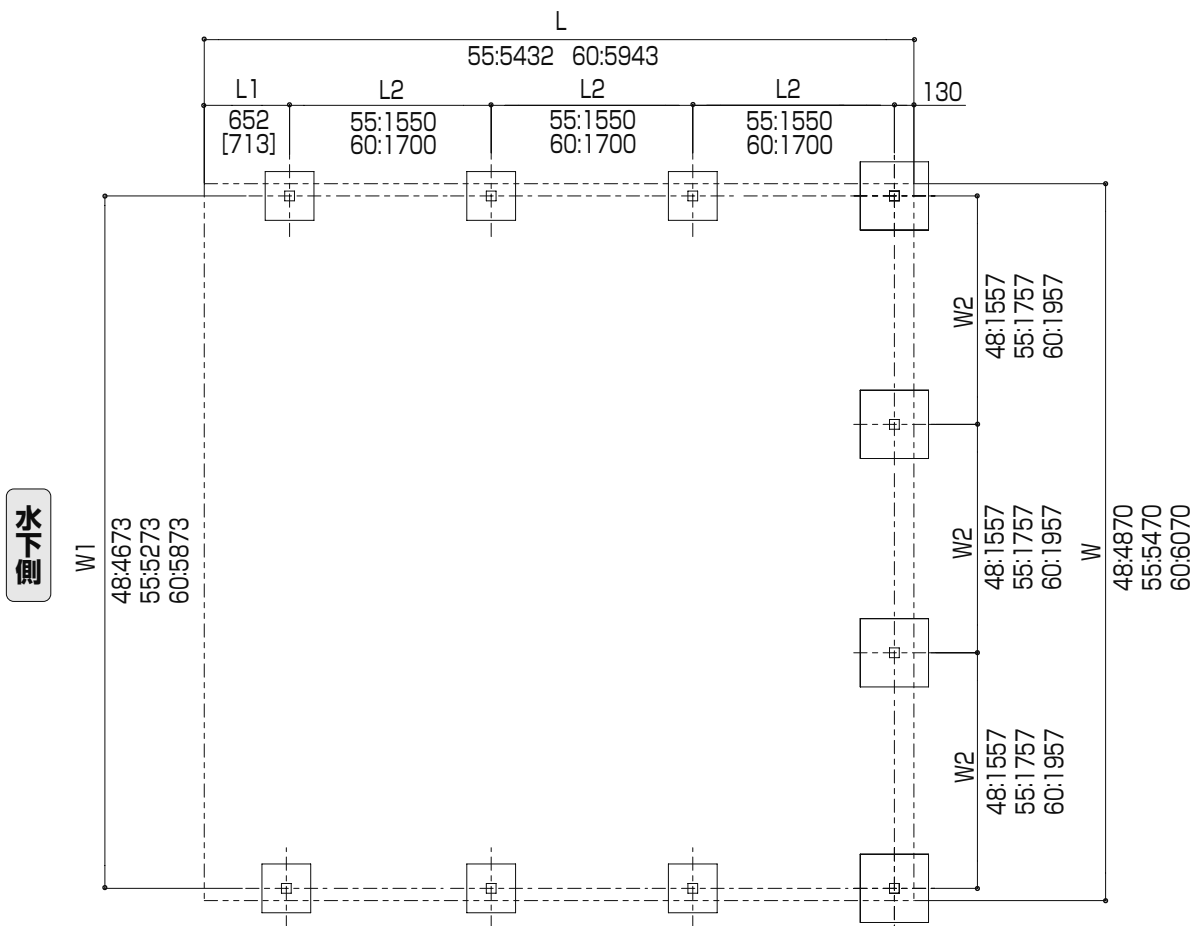
本体6本柱+3面囲い

1 墨出しを行ってください。

● 1台用



● 2台用

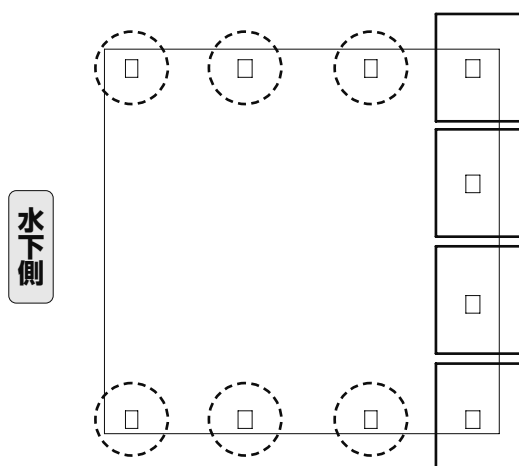


基礎の掘削

- 1 本体部の基礎については、本体に同梱の組立・施工説明書を参照し、側面パネル有の基礎寸法に従って、本体柱の基礎穴をあけてください。
- 2 背面パネル基礎寸法表、寸法図を参考に、背面パネルの基礎穴をあけてください。
「寸法図（→P.26）参照」

■背面パネル基礎寸法

	①独立基礎			②土間コンクリート考慮基礎		
	地耐力	地耐力	地耐力	地耐力	地耐力	地耐力
	30	50	100	30	50	100
	e・f	e・f	e・f	e・f	e・f	e・f
標準	1000	690	490	1000	690	460
セミハイルーフ ハイルーフ	1000	830	630	1000	690	460



- 側面パネル有の基礎と同様
- 背面パネル基礎

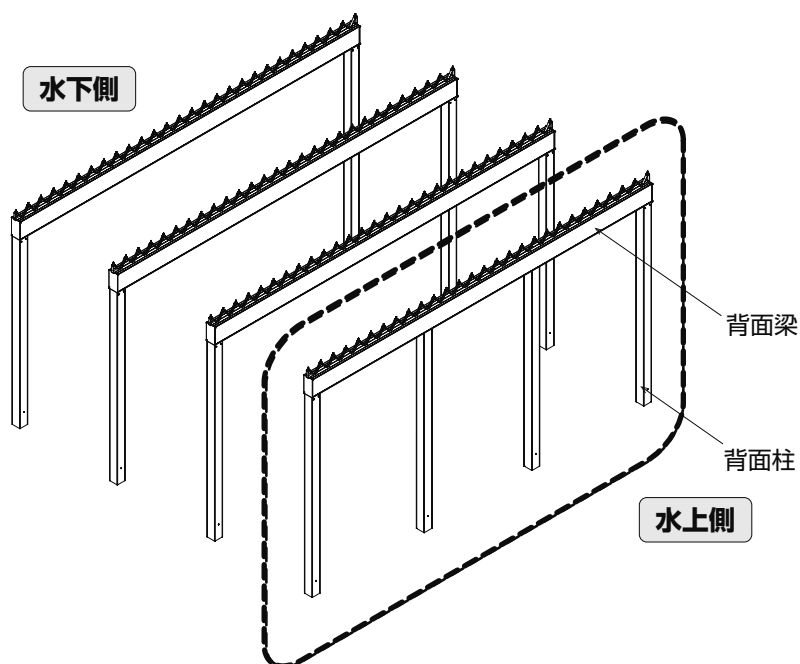
本体フレームの施工

本体フレームの施工

1 本体に同梱の組立・施工説明書を参照し、背面柱・背面梁を取り付けてください。



- 本体梁と背面梁の高さが異なる場合、高さ違い分（30mmまたは130mm）背面柱を切り詰めるか、深く埋め込んでください。
- 背面の柱・梁は、本体セットと異なる場合があります。



屋根部の施工

折板の加工

1 折板に穴加工（φ12）をしてください。



- 柱移動をした場合は、穴位置を移動した柱にあわせて加工してください。
- 折板から切り粉を取り除いてください。サビの原因となります。
- 折板を重ねた状態で穴加工する場合（目安：5枚程度）は、端部をバークランプなどで固定し穴がずれないように加工してください。
- 側面から見た柱本数が2本の場合は、折板同士が重なりあう長尺方向の中央部にルーフボルト取り付けの穴加工（φ12）してください。



- ステップドリルを使用すると穴加工を効率的に加工できます。

奥行呼称L	折板長さLr	側面から見た柱本数	加工位置
55 [60]	5390 [5900]	2本	
		3本	

- []は、呼称奥行L60の場合を示しています。

鼻隠し（側面）の加工

1 鼻隠しに穴加工（φ12）してください。



奥行呼称L	鼻隠し(側面)長さ	側面から見た柱本数	加工位置	
55 [60]	5426 [5936]	2本		水上側
		3本		水上側

•[]は、呼称奥行L60の場合を示しています。

折板・鼻隠し（側面）の取り付け

- 1 本体に同梱の組立・施工説明書を参照し、折板・鼻隠し（側面）を取り付けてください。



- 水上側の鼻隠しを取り付けしないでください。3面囲い施工後に取り付けます。

側面パネル 波板タイプの取り付け

側枠の切断・加工

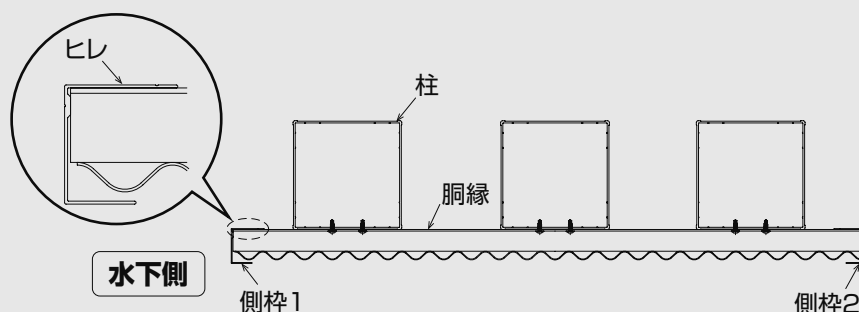
- 図は水下側から見て右側の側面パネルを示しています。同様に左側の取り付けも行ってください。

1 側枠1を切断、穴加工してください。

2 側枠2を穴加工してください。



- 側枠には上下の方向があります。側枠1は、穴加工のない側(上側)から切断してください。
- 側枠の長い方のヒレが柱側になります。側枠の向きを確認し、側枠1、2を決定してください。



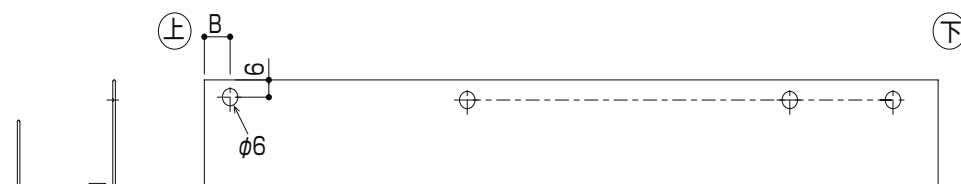
■B寸法表

梁の見付け高さ	170	260	280
B	130	220	240
B(内側施工金具)	60	150	170

●側枠1



●側枠2

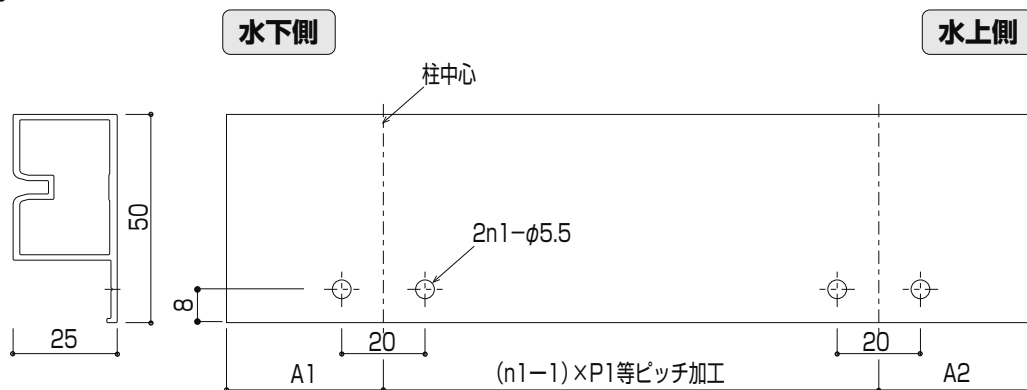


胴縁・下胴縁の加工

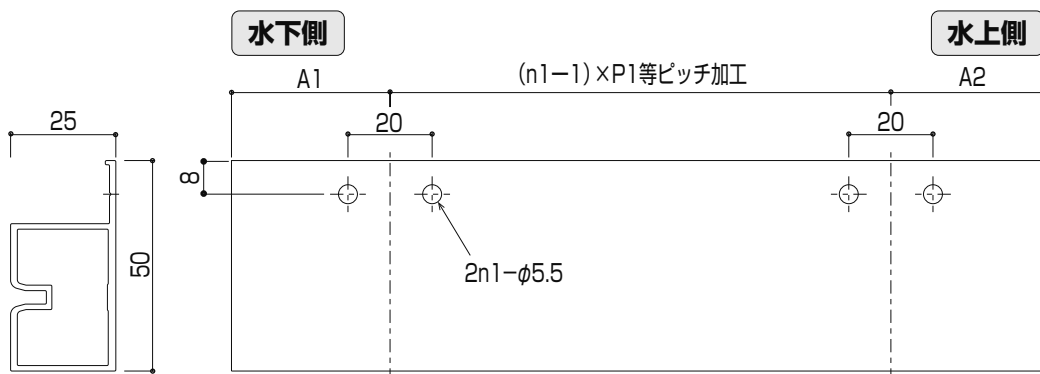
- 1 胴縁、下胴縁に穴加工してください。
柱移動をした場合は、柱位置にあわせて穴加工してください。

側面から見た 柱本数	L	n1	出幅寸法		加工ピッチ P1
			A1	A2	
3	55	3	735	110	2200
	60		844		2400
4	55	4	485		1550
	60		544		1700

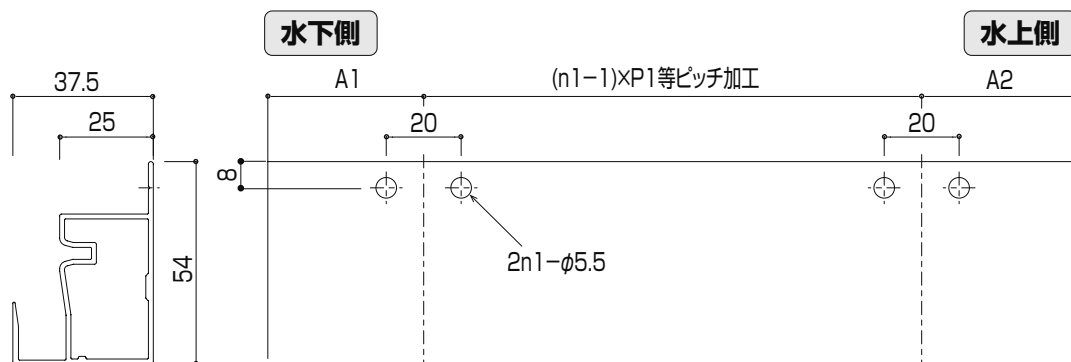
● 胴縁1



● 胴縁2

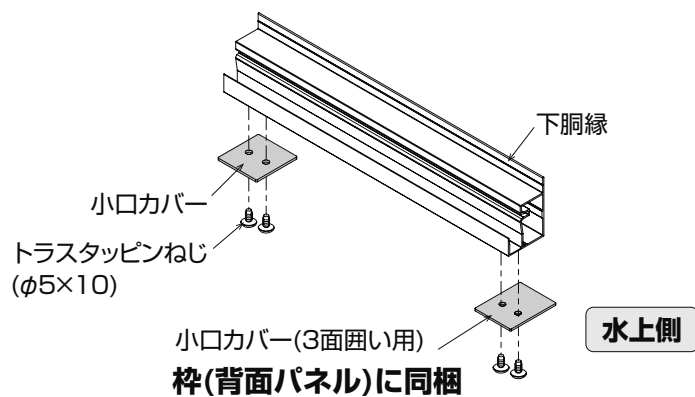


● 下胴縁



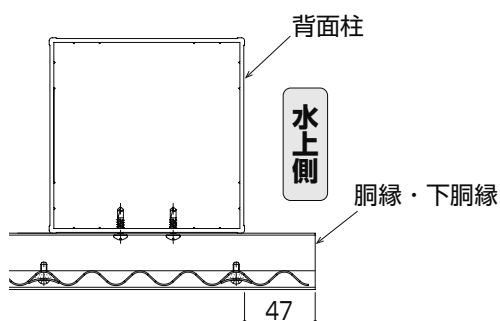
小口カバーの取り付け

- 1 小口カバーを下胴縁水下側に取り付けてください。
- 2 枠（背面パネル）に同梱の小口カバーを下胴縁水上側に取り付けてください。



胴縁・側枠・波板の取り付け

- 1 波板パネルに同梱の組立・施工説明書を参照して取り付けてください。
パネルの水上側は、胴縁・下胴縁が背面柱から47mm出た状態で取り付けます。



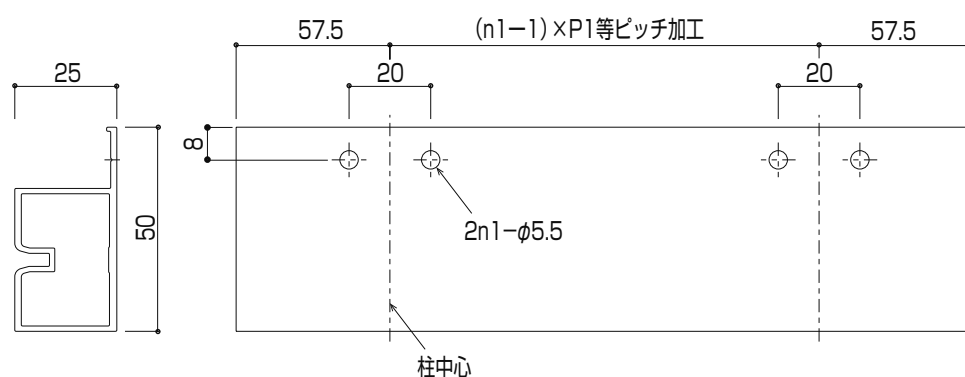
背面波板パネルの取り付け

胴縁・下胴縁の加工

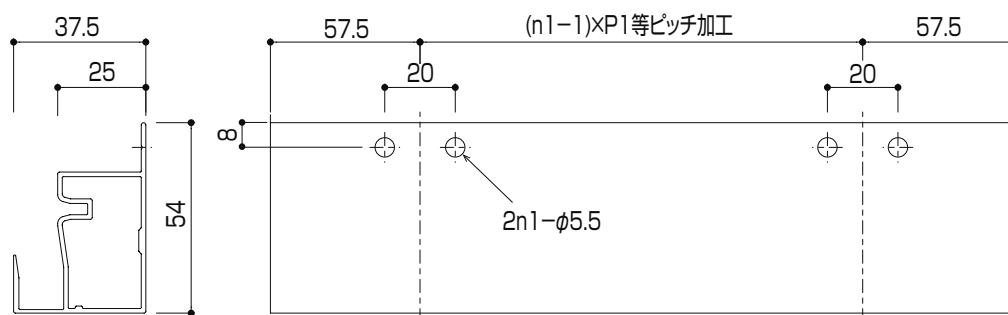
- 1 胴縁、下胴縁に穴加工してください。
柱移動をした場合は、柱位置にあわせて穴加工してください。

D	背面から見た 柱本数	n1	加工ピッチ P1
30	3	2	1436.5
36			1736.5
48	4	3	1557
55			1757
60			1957

● 胴縁

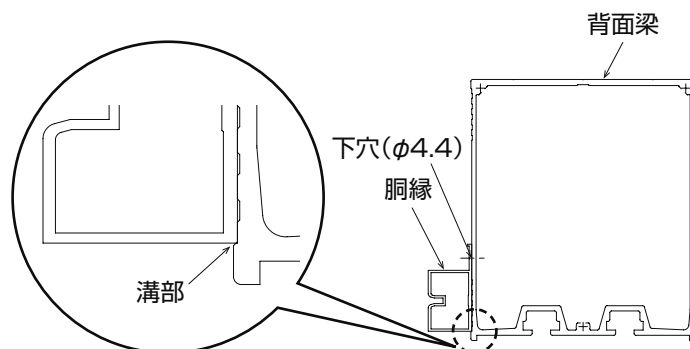


● 下胴縁

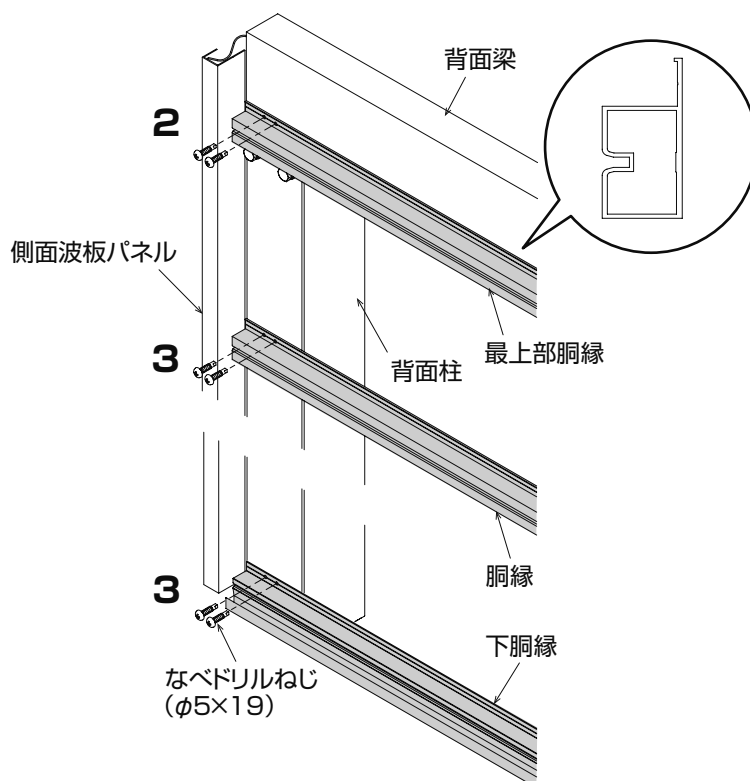


胴縁の取り付け

- 1 最上部胴縁を長手方向は梁中心、上下方向は背面梁の溝にあわせ、背面梁に下穴（ $\phi 4.4$ ）をあけてください。



- 2 最上部胴縁を背面梁の溝にあわせて、背面梁に取り付けてください。
- 3 胴縁、下胴縁を側面波板パネルの胴縁と同じ高さで、背面柱に取り付けてください。

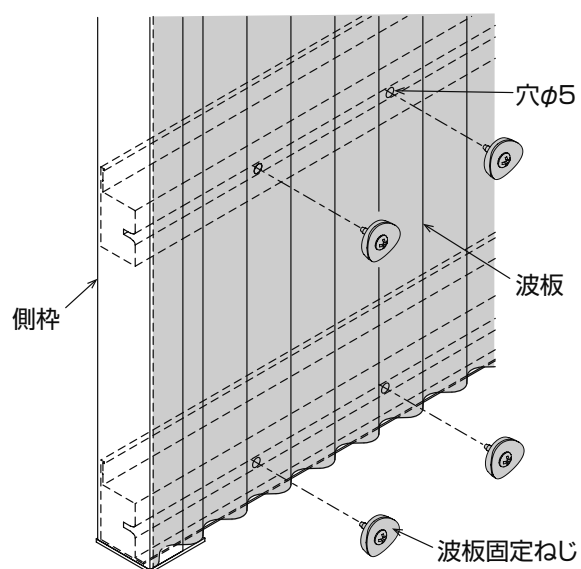


波板の取り付け

- 1 波板を現場で切断してください。
- 2 波板にφ5の穴を胴縁の溝に沿ってあけてください。
- 3 波板を胴縁に取り付けてください。

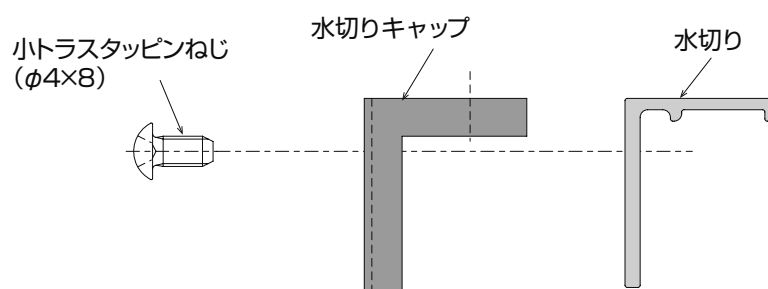


- 波板の重なり代は1.5山以上とし、重なり部、端部は必ず固定してください。
- 波板は200mm以下のピッチで山面で固定してください。

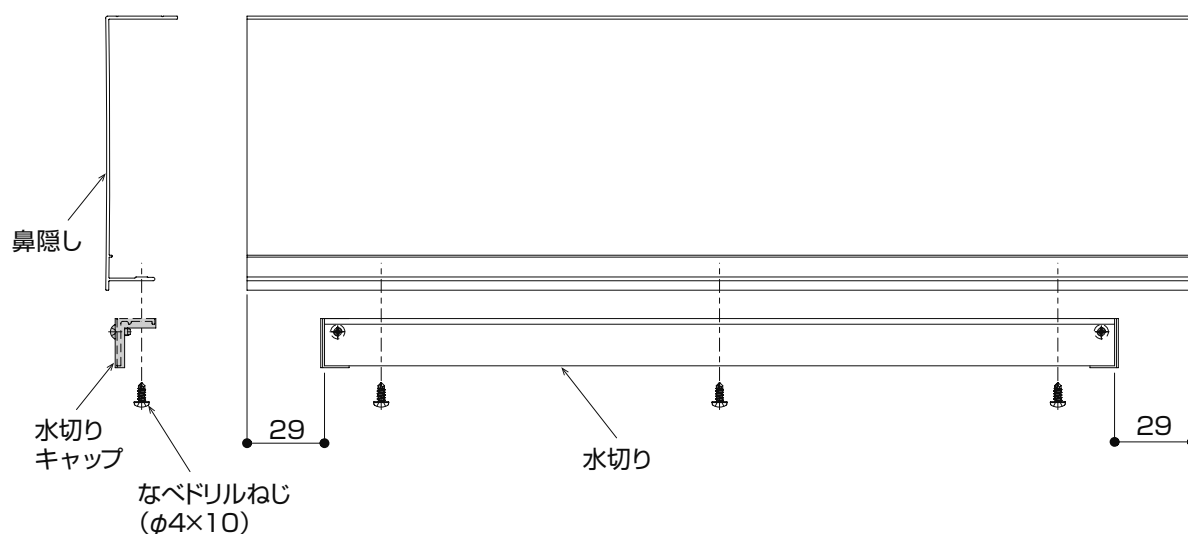


水切りの取り付け

- 1** 水切りキャップを水切りに取り付けてください。



- 2** 鼻隠し（水上側）の端部から水切端部の寸法を確認し、水切を鼻隠し（水上側）に取り付けてください。



鼻隠しの取り付け

鼻隠し（水上側・水下側）の取り付け

- 1 本体に同梱の組立・施工説明書を参照して取り付けてください。

すき間隠しの取り付け

すき間隠しの取り付け



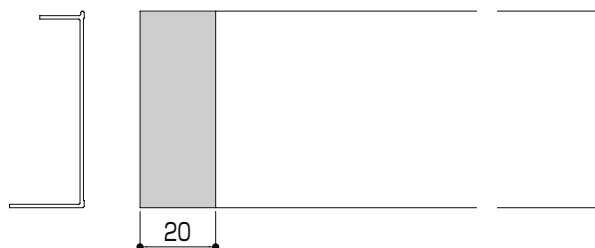
- すき間隠しの短い方のヒレが背面波板パネル側になります。

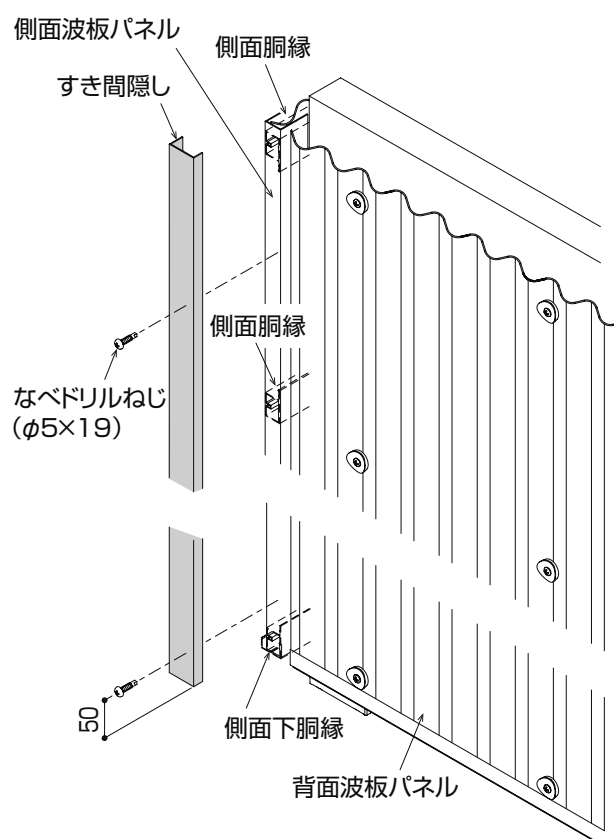
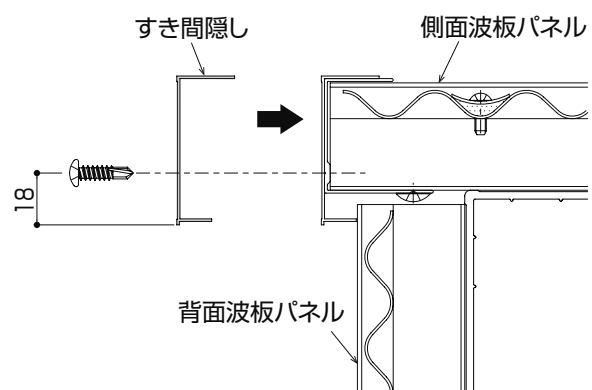


背面波板パネル側

- 側面胴縁間に現合で取り付けてください。
- 最下部は側面下胴縁の下面より50mmの位置に取り付けてください。

1 L55に取り付ける場合は、すき間隠しを20mm切断してください。



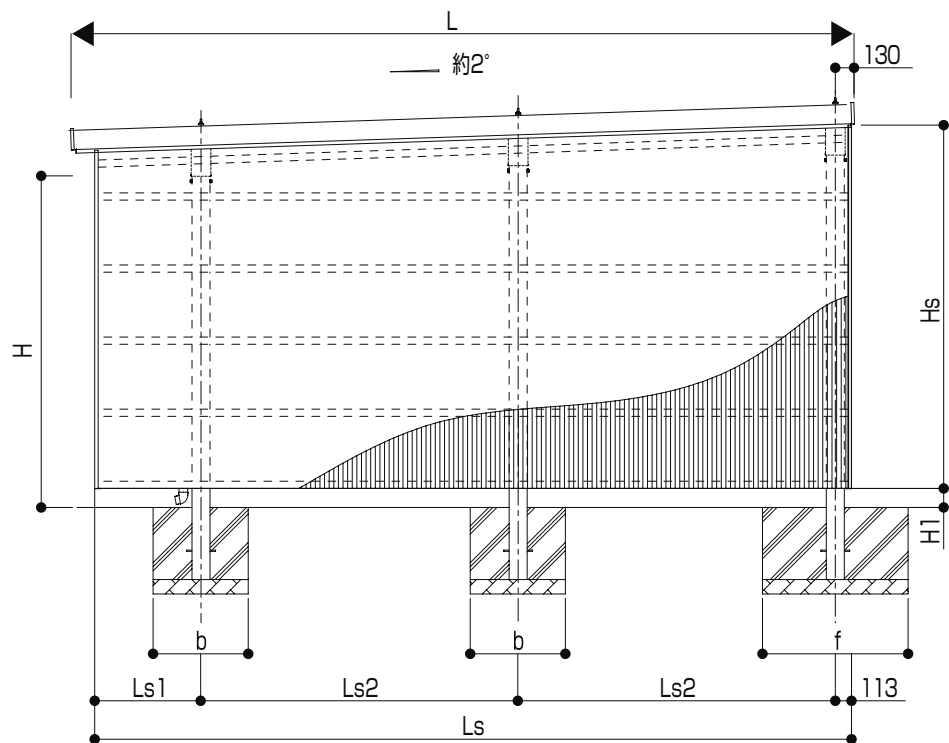
2 すき間隠しを側面波板パネルに取り付けてください。

寸法図

寸法図

側面図

● 本体4本柱

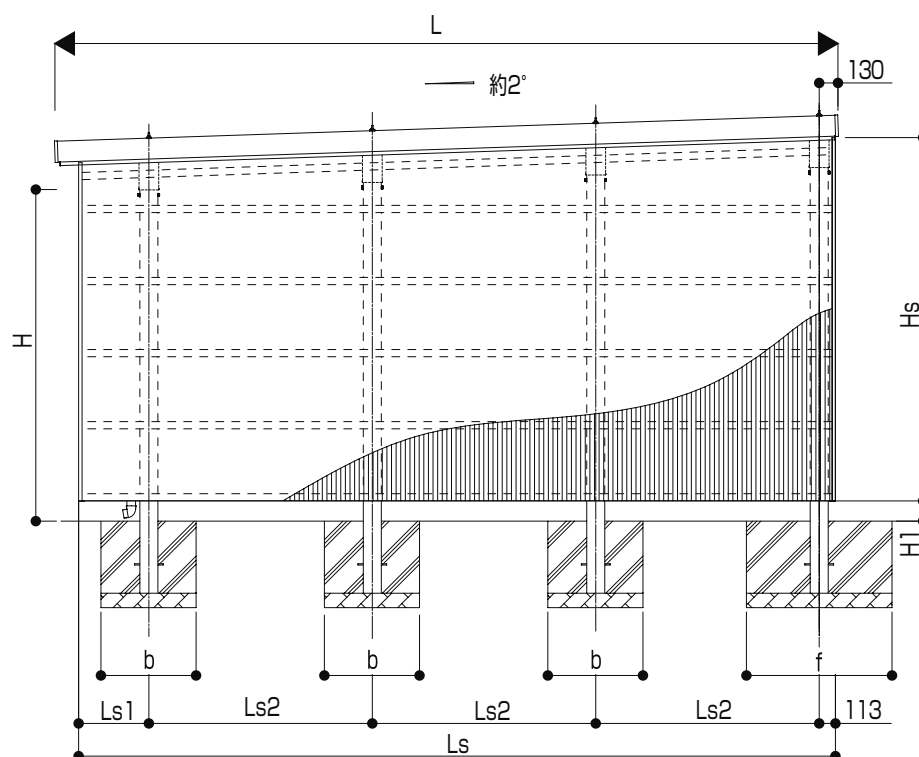


側面パネル 呼称	本体奥行 呼称	本体高さ 呼称	L	Ls	Ls1	Ls2	H	Hs	H1
52-23	55	23	5432	5250	737	2200	2300※	2520	127
58-23	60	23	5943	5760	847	2400	2300※	2540	120
52-30	55	30	5432	5250	737	2200	3000	3165	182
58-30	60	30	5943	5760	847	2400	3000	3185	175

・H1は本体梁の梁見付260の場合の寸法です。梁見付170の場合は-90、梁見付280の場合は+20してください。
 ※：H = 2500 (H = 3000) の場合、H1に 145 (645) 足した寸法にしてください。

間口呼称	W	Ws	Ws1
30	3070	3077	1437
36	3670	3677	1737
48	4870	4877	1558
55	5470	5477	1758
60	6070	6077	1958

● 本体6本柱



側面パネル 呼称	本体奥行 呼称	本体高さ 呼称	L	Ls	Ls1	Ls2	H	Hs	H1
52-23	55	23	5432	5250	487	1550	2300※	2520	135
58-23	60	23	5943	5760	547	1700	2300※	2540	130
52-30	55	30	5432	5250	487	1550	3000	3165	190
58-30	60	30	5943	5760	547	1700	3000	3185	185

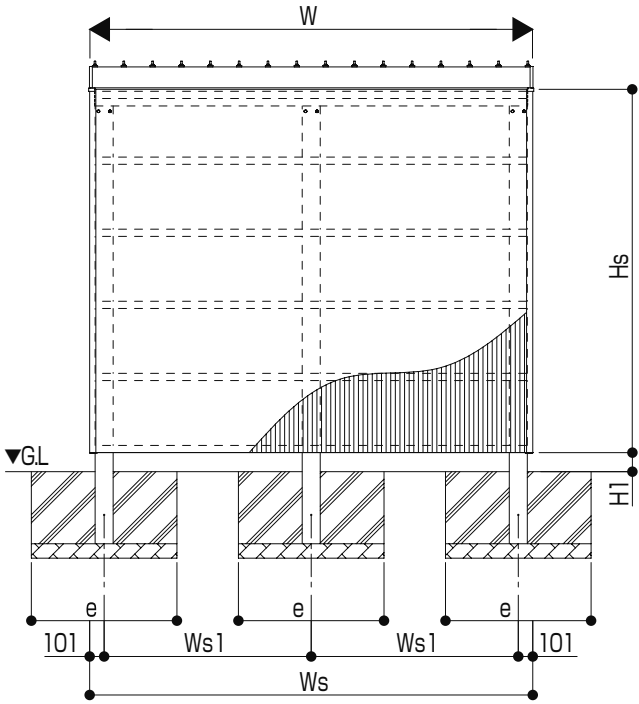
• H1は本体梁の梁見付260の場合の寸法です。梁見付170の場合は-90、梁見付280の場合は+20してください。

※：H = 2500 (H = 3000) の場合、H1に145 (645) 足した寸法にしてください。

間口呼称	W	Ws	Ws1
30	3070	3077	1437
36	3670	3677	1737
48	4870	4877	1558
55	5470	5477	1758
60	6070	6077	1958

背面図

● 1台用



● 2台用

